

岩肌の花嫁は愛で溶かされるの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	岩肌の花嫁は愛で溶かされるの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	岩肌の花嫁は愛で溶かされるを読んだことのある20代～50代の男女44名
調査期間	2025年5月2日～2025年5月4日 2025年5月26日 2025年6月20日 2025年7月4日 2025年7月11日 2025年7月18日 2025年7月25日 2025年8月1日 2025年8月8日 2025年8月15日 2025年8月22日 2025年8月29日 2025年9月5日 2025年9月12日 2025年9月19日 2025年9月26日 2025年10月3日 2025年10月10日 2025年10月17日 2025年10月24日 2025年11月7日 2025年11月14日 2025年11月21日 2025年11月28日 2025年12月5日 2025年12月12日 2025年12月19日 2025年12月26日 2026年1月2日 2026年1月9日 2026年1月23日 2026年1月30日 2026年2月6日 2026年2月13日 2026年2月20日 2026年2月27日

調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/iwahadanohanayomehaaidetokasareru/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 岩肌の花嫁は愛で溶かされるを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	36人
30代女性	1人
40代男性	4人
40代女性	1人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2: 岩肌の花嫁は愛で溶かされるを実際に読んだ感想を教えてください。

『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 1話～5話	<p>岩子さんが幸せになれそうで一安心しました。 というのも両親や双子の妹である咲子さんからも岩子は疎まれていて、とても辛い日々を送っていました。 それだけに岩子さんには幸せになって欲しいって感じたんですよね。 結婚相手は神の呪いを受けたといういわくつきの黒峰白蘭さんでしたけど、これが意外にもとても良い人でした。 白蘭さん自身も神の呪いを受けており、同じ辛さを味わっているからでしょう。 岩子さんにとっても優しいんです。 この人となら岩子さんは幸せになれそうだなとほっこりしました。</p>
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 1話～5話	<p>岩子は常に美しい咲子と比べられ、惨めな思いをしている姿を見て胸が痛みました。妹である咲子にも裏で虐められ、わざとお茶をこぼさせられてしまうシーンは驚きました。唯一の話し相手である西園寺と話している時の岩子はとても楽しそうに笑っていて微笑ましいと思ったけど、婚約相手が妹だと知った時は可哀想でなりませんでした。</p>
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』	<p>清との結婚に向けて幸せいっぱいな時期だろうに、わざわざ白蘭様のところまで押しかけてきて岩子に嫌がらせをする咲子の執念深さにゾッとすると共に、なぜそこまで岩子を貶めようとするの</p>

6話～10話	か疑問に感じました。咲子なりの理由があるのか、単に性根が歪んでいるだけなのか、気になるところです。また、そんな咲子が、自分が欲しくても手に入れられなかった着物を岩子が着ているのを見たら一体どんな反応をするのか、想像するだけで怖くなりました。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 6話～10話	まさにタイトル回収という感じで、愛に溶かされるような展開になっていました。二人のラブラブっぷりに、こちらもキュンとしてしまいます。そしてまたしても咲子が登場。清の態度も悪く、所詮咲子を選ぶ男だよなあと改めてイライラしました。でも、清の家柄では入れないお店に岩子たちが入っていくことができたので、それぞれのカップルの差を感じることができてスッキリです！
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 11話～15話	岩子が白蘭と出会ったことで、どんどん綺麗になっていく姿がとて素晴らしいですね。今まで肌にあったコンプレックスの岩も消えて清純な姿がより高まりを見せていくので本当に魅力的です。でも岩子が綺麗になればなるほど咲子のフラストレーションも溜まっていくのでその展開がとて面白いんです。嫉妬に狂った咲子が岩子に対して何をしてくるのかというハラハラ感から目が離せません。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 11話～15話	とにかく咲子が岩子にこだわっているのが彼女の表情から伝わってきたのでそこが非常に面白いですね。個人的に咲子は岩子を目の敵にしていますが岩子は咲子のことをそこまで気にしていない感じなのでその2人の温度差の部分も興味深いですね。あと岩子の白蘭に対しての想いにも注目です。とても大切に思っている感じが作画から伝わってくるのでより岩子に好感が持てますね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 16話～20話	本当に岩子の周りにはどうしてもなく嫌なキャラが多過ぎますね。その最たるところに両親と妹の存在があるのですが本当に酷すぎるのでより岩子の存在が清潔白に見えてきます。岩子に対しての言動もさることながら性根の部分が腐っているのどのような顔になったのでしょうかね。岩子がこんなにいい子に育てくれたのは、まさに奇跡だとより痛感します。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 16話～20話	両親に毛嫌いをされている娘で、正直読んでいても心が痛くなってしまいう内容ではありましたが、その分ここからどのような展開になっていくのか、感情的になりながら非常に気になりました。また、どうにかヒロインが幸せになって欲しいと自然に願っていましたし、なかなかここまで感情が入る作品もないので、色々な感情が湧いてきて力や勇気も貰えました。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 21話～23話	素直になれない岩子にもどかしさを感じました。これまでの境遇から自分を出せないのはわかりますので、もっとアピールしてほしいと思ってしまいます。白蘭も優しいし、いろんな人に怖がられているので一歩引いてしまってますし。そこで登場するアイツです。早くざまあな展開になってほしいところです。あのあざとい表情が本当に嫌になりますね！
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 21話～23話	も一早くっつてほしい！岩子ももっと自分に自信を持ったらいいのに。そんなときに遠征なんてなんて殺生な。どんどん二人の気持ちに溝ができてしまいそうで不安です。あと、新しく出てきた犬目がキネみたいで可愛い系です。ただ仕事になれば真剣な表情になりかっこいい一面もあっていいキャラですね。も一早くっつてほしい！岩子ももっと自分に自信を持ったらいいのに。そんなときに遠征なんてなんて殺生な。どんどん二人の気持ちに溝ができてしまいそうで不安です。あと、新しく出てきた犬目がキネみたいで可愛い系です。ただ仕事になれば真剣な表情になりかっこいい一面もあっていいキャラですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 24話	ようやく、ようやく岩子が自分の意志を通すことができました。23話でまたクズの咲子ができましたが、咲子に良いようにならなくてよかった。また岩子が騙されてしまうのかとヒヤヒヤしましたが、いい気味ですね。ただ、咲子が強硬手段にできたので、そろそろ護衛にも仕事をしてほしいところです！なんのための護衛ですか、犬目くん。というより普通なら玄関で取り押さえなきゃいけないでしょう。不法侵入ですよ。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 26話	咲子たちは清の家にお世話になるようになりましたが、今後これまで岩子が咲子たちから受けていたような扱いを、今度は咲子が受けることになるかもしれませんね。咲子には徹底的にザマアな目にあってもらいましょう。岩子は何かひらめいたようで、どんな力に目覚めるのかワクワクしました。あと、キネと犬目の二人もいい感じです。キネは一生懸命で可愛いし、犬目は声が大きすぎたり、真っ直ぐすぎる性格が魅力的です。この二人の関係の進展にも期待できそうですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』	27話は少し短かったのですが、なかなか見ごたえがありました。二つの並んだ社殿の対比がきれいです。イワナガヒメの社殿はボロボロで明らかに手入れされていません。これはイワナガヒメも

27話	長い間、良くない扱いをされていたからなのでしょう。それとも、岩子の両親があえて手入れしていなかったのか。そうだとすると、神様も怒っているのかな？それともようやく来てくれたと岩子をこころよく受け入れてくれるのでしょうか？次の28話がかなり気になります！
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 28話	28話はかなり衝撃的な展開でした。まさかあんなことになるとは。本当に予想外過ぎて固まってしまいました。この手の女性漫画ではない話の流れにびっくりです。これは嫌だな。このままにしてほしくない。なんとか助かってほしい。でもこれは岩子の力が真に開花する展開かな？そうしないとこの先読むのがつらくなりそう。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 29話	29話ではとうとう岩子が神の乙女の力を使えるようになりました。最悪の事態にならなくてよかったですね。岩の剥がし方法もわかりましたし、あとは愛し合うだけ。ただ、最後に神の乙女の力のリスクのようなものと描写されていました。最後に咲子のいる屋敷が映っていたことから、咲子はそのリスクの餌食になりそうです。ざまあが見れそうで楽しみです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 30話	30話では、とうとう神の乙女の力のリスクが判明しました。岩子なら大丈夫そうですが、咲子はヤバそうですね。これから咲子が力を失っていくような展開が楽しみです。あと、相変わらず清のマザコンっぷりが気持ち悪いくらいですね。ちょっと咲子に同情してしまうほどかも。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 31話	珍しく戦争の描写でしたね。そして久しぶりの白蘭の登場です。カッコいいシーンが続くのかなと思いきや、まさかの展開でびっくりしました。まさかあんなことになるうとは。ここで急いで岩子のもとに戻って、覚醒した岩子の神の乙女の力で事なきを得て、白蘭の呪いも抑えることができそうです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 32話	岩子が白蘭のことを助けに行くところで、まさかの新キャラ登場です。眼帯をしたイケメン男性ですが、どんな立ち位置になるのか楽しみです。二人の味方となってくれるのか、それとも助けた礼に岩子に接近していき三角関係になってしまうのか。この人の眼帯も怪しく、白蘭の呪いのように、なにか特別な力を持っているんじゃないかと思えます。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 33話	船に乗ったらまさかの高待遇でした。紫苑もそこまで悪い人ではないのかもかもしれません。本当に白蘭のただの学友で、裏はないのかもしれないですね。というか、今回の33話ですが、更新されてすぐ読んだときと、しばらくして読んだときと内容が違った気がするんですが、あれは34話とか35話の内容だったのでしょうか？なんかモヤッとします。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 34話	まさかの手の速さ！紫苑は、怪しい人物だと思っていましたが、陰謀とかそういうのではなく、ただ女癖が悪いだけだったのかもかもしれません。船という孤立した状況の中、岩子はどうやって紫苑を突き放すのでしょうか。こんなことに神の乙女の力は使えないでしょうし、先が気になります。紫苑はただ岩子を試しているだけ、とかならいいのですが。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 35話	なんとか襲われずにすみましたが、新たなライバルが登場です。しかも、ただ惹かれたというだけでなく、明確に手に入れたいと思うほどです。これから先、事あるごとに岩子と白蘭の間に割って入ってきそうな予感です。そして、当の白蘭は瀕死の状態。早く岩子が間に合って呪いごと治してほしいところですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 36話	誤配信で一度読みましたが、やっぱりいいですね。ちょっと話が飛び飛びになっているところはきになります。あまり焦らされても我慢ができませんし、早く幸せになってほしい。これで呪いは晴れたのでしょうか？
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 37話	紫苑は結局いい人なのかそうではないのかわからないですね。神に祝福されている発言も気になります。今回はうつ伏せで倒れる白蘭が面白かったです。コントのような倒れ方で、しかも岩子が抱きしめるときにいつの間にか横に向いているという謎の倒れ方です。話も短し、作者さんちょっと疲れてるのかもしれないですね。2週間に1回くらいでゆっくり更新されたほうが良いのでは？
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 38話	読み足りないです！もっと話が進んでほしいですね。一気に岩が剥がれてしまってもいいのではないのでしょうか。もう二人は深い愛で結ばれていますし、愛の深さだけで言うならもう呪いなんてなくなってもいいはず。本当にじれったい気持ちになります。とはいえ、岩が取れた岩子が魅力的すぎます。このちよつとずつ取れていくのも、ドキドキ感が増して、これはこれでいいのかも

	しれません。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 39話	久しぶりに咲子が登場しました。ここ最近あまり話が進んでいなかったの、ちょっとワクワクしてきました。お金持ちの妻としてかなりいい生活をしている咲子ですが、義理の母の子供を作ってほしいという圧力のせいでイライラしています。さらに夫はしている最中に、岩子の名前を出すクズです。性格の悪い咲子なので、ザマアではあるんですけど、ちょっと咲子にも同情します。清のようにいい人風に見せているけど、実はマザコンで気遣いのできない男もなかなかクズですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 40話	咲子も咲子ですが、清も母もどうしようもないですね。清も馬鹿なので、周りからなぜ内緒話をされているのか気づいていません。嫁をほっぽって母親とダンスを踊ってやばすぎる。咲子は十分お金も地位も持っているのに、嫉妬心がやばすぎて、未だに岩子にちょっかい出すし。まああんな夫だったら仕方がないか。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 41話	白蘭が帰ってきてから、白蘭が隠れてキスしたり、手を繋いだりするのがなんだか初めて恋愛をする学生のように初々しかったです。よくよく考えれば、白蘭はまだ19歳です。普通なら軍を率いるような年齢ではありません。これまでクールな印象しかなかった白蘭ですが、珍しい一面を見れたのは良かった。そして、そろそろ咲子の件も終わるかもしれませんね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 42話	まだまだ岩は剥がれません。これは最終回まで剥がれないのかもしれませんが。というか、下半身まで岩で覆われてましたけど、トイレどうしてるんでしょう？垂れ流し？そこが気になって、あんまり話が入ってこなかったです（話はほとんど進んでいませんが）。岩がこすれて白蘭痛そうだなって思いました。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 43話	岩子ちゃん、ドレス姿が無茶苦茶似合いますね。白蘭もかっこいいし、本当に美男美女の二人です。そんな二人の姿をみて、ドキドキしたり嫉妬している清が本当に気持ち悪いです。案外、咲子と清もお似合いの夫婦なのかもしれません。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 44話	咲子って本当に後先考えないですよ。身の潔白を証明しろといいますが、自分も真実を証明できないじゃないですか。しかも、神の乙女なら白蘭の呪いも解除されるはずですよ。その事実突きつけられたら終わりでしょう。これでもしまた咲子の都合のいいように話が進んだら、もうどうしようもないですよ。話が進まなくなりますからね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 45話	とりあえず咲子問題は解決しましたね。ただ、清の母親たちはさんざん周りに迷惑かけたのに態度が大きいし、清は本当に気持ち悪いし、もうこの家族は話に出てこなくていいと思います。もっと白蘭と岩子の話を掘り下げたり、別の方面で話を進めてほしいです。岩子は可愛いし、白蘭はかっこいいんですよ。もっとこの二人の可愛かったり、かっこいいシーンが欲しい。ザマア関連の話はもうお腹いっぱいです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 46話	新婚でラブラブなので、いちやつきたくなるのはわかりますが、早く帰って、岩を剥がしたり、神の力の練習をしなければいけないのでは？そろそろ白蘭の呪いの期限も来そうですし、これで呪いが悪化したら笑いものです。ただ、まあドキドキしてる岩子は可愛かったです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 47話	もういい加減、清たち西園寺の人間には関わってほしくない。また良からぬことを考えているし、優しい岩子を利用するようなことはやめてほしいですね。岩子も毅然とした対応をとって、さっさとこんなクズ男は追い返してほしいところ。これは岩子がどれだけ成長したかにもよります。ここまで散々咲子に騙されてきたのだから、そろそろきちんと対応できる大人の女性になってほしいところですよ。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 48話	清が気持ち悪いのは周知の事実だとして、岩子も愚かすぎます。なぜそこで行ってしまったのか、なぜ誰にも言わずにできたのか、一度連れ去られている経験をしているのに、警戒心が一切ありません。前回の終わり方をみて、まあこうなるだろうなと思っていましたが、まさにその通りになりました。岩子ですら嫌いになってしまいそう。さっさと話を進めてほしい。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』 49話	気持ち悪い清が、さらに気持ち悪くなりました。ただ、岩子の神の乙女の力で顎を強打している姿には笑えました。これって、ギャグ漫画だったのでしょうか？ただ、これで岩子が清に対して、暴行を加えたとか言われないかが心配です。

『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 50話	そもそも、怒りで力を使ったわけじゃないですよ。自分の身を守るために使っただけなのに、都合が良すぎる。しかも、一回の代償が重すぎます。こんな力持ったら、確実に早死しそうです。清たちも鬱陶しいし嫌な展開。でも、これで一気に岩が剥がれるとかになればまあいいのかも。
『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 51話	清というクズがいなくなったと思ったら、次は紫苑ですか。とりあえずトラブル続きで苛つく展開が続きます。呪いで白蘭がなくなれば、仲間殺しの汚名を着ることになりますが、紫苑はそれでいいのでしょうか。岩子のことを知っていることから、すぐに白蘭の元に帰さないとなると、それは監禁と同じです。そろそろ岩子には、守られる側ではなくて、白蘭を守る側や側を歩くような人間になってほしい。これじゃあまた1話からやり直しです。
『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 52話	次は紫苑の話になってしまいました。そろそろ岩子と白蘭の二人の話になってほしいところですが、次は紫苑の過去回想とかになりそうです。紫苑の祝福がどんな力なのかは少し気になりますが、そろそろ白蘭のもとに戻してほしい。先に安心したいです。
『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 53話	ようやくここまで来たかという感じです。次で紫苑の話が終わってくればいいのですが、これまでの引き伸ばし具合から見て、ここからさらに逃亡とか、岩子を隠して気づかれないなどの展開になりそうで怖い。さすがに白蘭の元に岩子が戻ってくると思いますが、体は岩だらけなので、戻ってきても大変そうです。
『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 54話	岩子が無事に家に帰ってきて良かったね。となるわけがない。すました顔をしています。誘拐犯ですよ。こんなきっちり裁かないと。しかも、数刻のうちに家に帰らせるってどんな神業ですか。突入してから調査している時間があったとはいえ、車椅子に岩子の温もりが残っている時間しか捜査していません。そんな短い時間の中に、岩子を家に送り届けるとか不可能でしょう。まず、車に乗せている間に椅子のぬくもりなんて無くなりそうなものですが、ちょっと違和感がありすぎましたね。
『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 55話	とうとう岩が剥がれ始めましたね。囁くだけで剥がれるという展開には笑いましたが、岩で覆われた岩子の体もすごく魅力的です。これ、一気に剥がれたら、あられもない姿を晒してしまうのでは？白蘭さん、頑張りどきです。
『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 56話	白蘭がささやき続けるおかげで、なんとか岩子の岩が剥がれました。かなり剥がれましたが、このまま全身剥がれるなんてことはなさそうですね。それよりも紫苑がでてきたのが気になります。また何か変なことをしてかさなければ良いですが。
『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 57話	ようやく、白蘭の呪いのメインの話に戻ってきましたね。また紫苑がでてきそうですが、さらっと数ページで終わらせてほしいところ。白蘭の呪いが何なのかが早く知りたいです。あと、いきなり朝になっていたり、話が短かかったりして引き伸ばしがあるのは、もう諦めました。気長に読み続けます。
『岩肌の花嫁は 愛で溶かされる』 58話	早坂大佐は、ただの優男だと思っていたら、優秀だしカッコいいしで、むちゃくちゃいい男でした。これまでは白蘭の影に隠れてサポートしているような立ち位置でしたが、がっつり前にでてきましたね。これは人気キャラになるでしょう。眼鏡のテンプルがなくてどうやってかけてるんだという違和感がありますが、この漫画でそんな細かいところは気にするのは野暮ですね。あと、紫苑が自分の指に「ちゅ…」とする場面は流石に笑いました。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス